

Vol.27  
2007年11月

【はんさん】は【Hot And  
New South Akita NPO】  
の頭文字から名付けた造語。  
【県南のNPOを情報でつな  
ぐ】という思いをこめました。

# はんさん



NPよこては、子育てに奮闘しているお母さんたちのために、思いを分かち合う場づくりを始めました。10月9日(火)、その「しゃべり場」での一コマ。(詳しい団体紹介は、本誌4ページの「活動ウォッチング」です。)

トピック

**地域が世界とつながる ~国際協力の活動から~**

活動ウォッチング

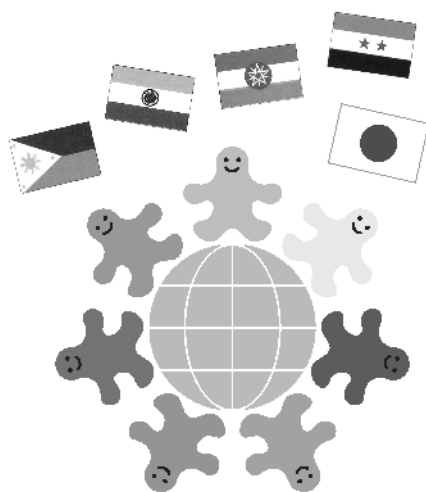
**NPよこて**

クローズアップ/助成金/イベント情報/キャッチボール・ボード/コラム県南弁ゼミナール

トピック

# 地域が世界とつながる 国際協力の活動から

国際化が進み、人、金、物はもとより、情報も瞬時に入ってくる現代社会に生きる私たちにとって、地球上で起きているさまざまな問題はもはや無縁ではなくなっています。このように世界と日本のつながりや国際協力の大切さを理解し、一人一人が自分で考え、自分ができることを地域で実践していくことが、最も求められていることではないでしょうか。そこで今回のトピックでは、生活の中から考えてみる国際協力の活動を実践している団体を紹介します。



## 湯沢 秋田県南で国際理解教育を進める会

### 「ナンの会」

代表／渡部 登志子さん

ナンの会は、秋田県南の学校現場や地域教育の場で、開発教育／国際理解教育の重要性や意義を発信し、実践の普及拡大を図ることを目的に、2007年1月に発足しました。青年海外協力隊OBが中心となり、JICA（独立行政法人国際協力機構）主催の教員海外研修に参加し、県南地区の小中学校で国際理解教育を実践している教員に声をかけ、スタートしました。自分たちが経験した開発途上国の社会・教育事情・日本の援助活動などを地域に還元していくことで、1人でも多くの方

が世界とのつながり、国際協力について考えるきっかけになればと思っています。それは「遠くに住む誰かについての学びを自分に引き寄せることで、自分の生き方も見つめ直すことができる」それぞれが国際理解教育の力だと実感しています。今後も、国際理解実践者報告会を定期的に開き、興味のある人たち、NGO、学校、国際交流協会などと連携して、情報共有の場作りをすすめていきます。

## 横手 「世界食料デー」

### 横手大会実行委員会

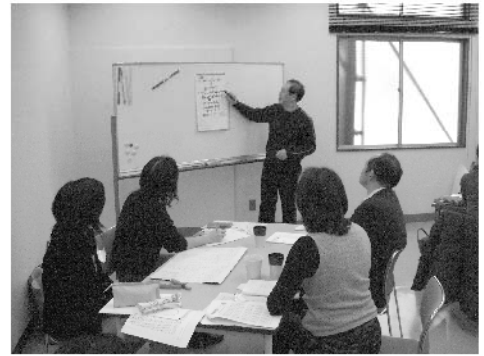
事務局／篠崎 敏さん

「世界食料デー」横手大会実行委員会は、日本国際飢餓対策機構と連携し、世界の食料問題を考え、自分自身の生活を見つめ直して、自分にできることを実践していくことを目的に10月27日、「世界食料デー横手大会」を開催しました。きっかけは、2〜3年前に日本国際飢餓対策機構総主事（現・特命大使）である神田英輔氏の講演会を聴いたことでした。その後、有志がこの地域でも何かできることをしようとして2006年11月に実行委員会を結成しました。メンバーは自営業者、教会関係者、



▲「世界食料デー」横手大会で講演する神田英輔氏（10月27日横手市かまくら館にて）

世界と深くつながっています。この事実を真摯に受け止め、一人一人ができることから始め、年を重ねるごとに地域



▲第1回秋田県南ですすめる国際理解教育実践報告会での様子

【注1】開発教育：開発途上国の抱える南北問題、また地球上の環境、人権、平和運動などを参加者自身が考え、解決するために自分ができることを話し合っ実践に結びつけていく教育活動

参考●開発教育・国際理解教育ハンドブック(外務省)  
<http://www.mofa.jp/mofaj/gaiko/oda/edu/kyouza/handbook/index.html>

●「開発教育ってなに?改定版」(特定非営利活動法人 開発教育協会) <http://www.dear.or.jp>

【注2】JICA:2003年10月1日に設立された外務省所管の独立行政法人。略称はJICA(ジャイカ)。前身は外務省所管の特殊法人で国際協力事業団である。開発途上地域等の経済および社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的としている。  
<http://www.jica.go.jp>

者等約10人で、大会に向けて実行委員会を10回開催し準備をすすめてきました。世界では飢餓が原因で1分間に17人が亡くなっており、12人は5歳以下の子どもです。その飢餓を引き起こす原因が、自国の農業を崩壊させてまで、食料を輸入に依存する今の日本の飽食であり、この豊かさは

【注3】日本国際飢餓対策機構：人間の尊厳を重んじて地球家族に奉仕するNGO。国連諸機関、海外民間団体などと協力し、アジア・アフリカ・中南米の開発途上にある国々で「世界の飢えた人々に食糧と愛を」を標語に、物心両面の飢餓対策にあたっている。  
<http://www.jifh.org/>

の輪が広がっていければと思っています。そのためにもこの活動を、今後も続けていきます。

## 大仙 大曲JOCs

### (大曲ルーテル同胞教会)

代表/片桐進さん(大曲ルーテル同胞教会牧師)

大曲JOCs(大曲ルーテル同胞教会は、JOCs(社団法人日本キリスト教海外医療協力会)と連携し、この夏「国際協力切手まつりin大曲」を開催しました。使用済みの切手が、どのように役に立ち、国際協力につながるっていくのかをビデオ上映やパネル展示などで紹介したり、アジアの手工芸販売、チャイ(インドの紅茶)のサービス、バングラデシユの民族衣装を着ての写真撮影といった内容です。集められた切手は、

それぞれ5mmから1cm位残して切り取り、ダンボール箱に詰めて、95キロの「切手ボックス」を作ります。そして、切手をコレクションにしている切手コレクターによって一箱1万2千円で換金されます。収益は、アジアやアフリカの人々の健康を守る活動に使われます。大曲ルーテル同胞教会は10年以上、JOCsへ送ったり、講演会などを開催してきました。今後、捨ててしまえばただの

▲「国際協力切手まつりin大曲」で切手のまわりを切り取るみなさん



ごみになってしまう切手ですが、はさみ1本、切手1枚からはじまるこの活動を広く普及しながら続けていきたいです。

【注4】JOCs:アジアやアフリカの国々などの医療に恵まれない地域に医師・看護士などを派遣したり、それらの地域で保健医療を学ぶ人たちに奨学金を支給することを通して協力しているNGO。活動の資金づくりの一つとして、使用済み切手運動を1964年から行なっている。  
<http://www.jocs.or.jp>

### 《次号トピックのテーマ》 広報力を磨こう!

～NPOのための  
 広報スキルアップセミナー報告から～





# 活動ウォッチング

県南地域で活動している団体を紹介します。活動に興味を持たれた方、参加したい方は、各団体に直接お問い合わせください。

## 横手

## NPよこて

代表/味水智子さん 連絡先:(0182)33-2777(むつみ保育園内)

子育てに奮闘しているお母さんたちのために何かできないかと、NPよこては、今年9月から活動を始めました。Nobody's Perfect(ノーバディーズ・パーフェクト)というカナダで考えられたプログラムの研修を受けた秋田県南の4名が中心です。ノーバディーズ・パーフェクトとは、「完璧な親も子どももない」との視点から、アイデアや考えを仲間と分かち合うことで、自分で自分に合った子育てを見つけて出すプログラムです。

NPよこては、毎日子育てでがんばっているお母さんたちが集まり、考えていることや思いを分かち合う、全6〜8回の場づくりを始めました。回数を重ねることに、お互いに心の内を打ち明けあって仲間になっていきます。参加したお母さんたちは、「子育てに行き詰っているのが自分だけではないことがわかった」「以前より優しくなった自分に気づく」「怒らなくなった」と語るようになります。子どもが小学校に入るまでの時期が人間形成にとって大切な時です。一人でも多くの皆さんに参加してもらい、自然体で子育てをするための「しゃべり場」づくりを継続していきます。

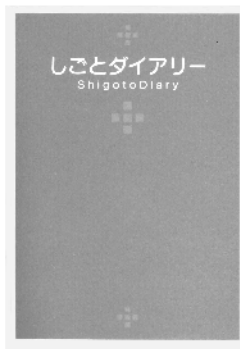


▲「しゃべり場」の参加者向けテキスト。

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

「しごとダイアリー」は、自分が働いた記録を蓄積するツールとして役に立ちます。弁護士や修業なので、法的根拠としても使えます。上司から伝えられた言葉や、たとえ些細なことでも業務で不可解だと感じたことを書き留めて、働く者の人権が守られる職場を増やしていくきっかけにしてみませんか。



●1部300円+送料で配布中。  
お問合せは、NPO法人 POSSE  
電話:03-5779-1890  
メール:posse-npo@hotmail.co.jp)まで。

## クローズアップ

## 『しごとダイアリー』

若者の労働NPO「POSSE」が編集

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

# 助成金情報

## 環境

制度名:平成20年度(第7回)

「環境NPO助成事業」

対象団体:国内のNPO法人、3年以上の活動歴を有する任意団体(活動歴が3年未満の任意団体についても、優れた提案については対象とします)。

対象事業:●「環境と経済との調和」に資する活動(地球温暖化問題への取り組み、循環型経済社会実現への取り組みなど)。●「環境と科学技術との調和」に資する活動(自

然エネルギーの活用、環境に有効な科学技術の検討)。

助成金:

1件あたりの上限150万円。

応募締め切り:

2008年1月25日

問い合わせ:(財)日立環境財団

TEL:03-3257-0851

FAX:03-3257-0854

関連URL:

<http://www.hitachi-zaidan.org/kankyoo/index.html>

## 福祉事業

制度名:平成19年度民間福祉団体等への活動助成

対象団体:福祉事業を行っている民間社会福祉団体、ボランティア団体、NPO法人等。

助成金:1件あたり70万円を上限。団体の運営及び立ち上げに最低限必要な経費(総事業費の80%)を助成。

応募締め切り:12月14日

問い合わせ:秋田県共同募金会

TEL:018-864-2821

FAX:018-895-7513

関連URL:

<http://www17.ocn.ne.jp/~akakita/>

## 自然環境保護

制度名:アウトドア自然保護基金プログラム

対象団体:自然環境を保護しているグループ。明確な行動指針があり、自治体や中央政府に対して法律を遵守するよう働きかけるグループ。

対象事業:自然環境保護活動。

助成金:10万円から50万円の範囲。

応募締め切り:

2008年2月15日(2007年度下半期募集分)。ただし支援の募集は、締め切り後も随時行っています。

問い合わせ:

コンサベーション・アライアンス・ジャパン アウトドア自然保護基金プログラム係

TEL:042-944-5855

FAX:042-944-5825

関連URL:<http://www.ca-j.org/>

## 市民・青少年が主体の国際交流事業

制度名:平成20年度「市民青少年交流助成」

対象団体:市民レベル・地域レベルの文化分野における活動に従事する非営利団体。

対象事業:[海外との交流事業]国内又は海外で実施されるセミナー・ワークショップなどの国際交流事業。対話・協働によるものを奨励します。

【日本で実施される異文化理解促進事業】国内で実施する、諸外国の社会・文化事情を広く一般に紹介する講演会、シンポジウム、セミナー等の事業。

助成金:[海外との交流事業]国際航空賃、国際船賃、滞在費等。上限額200万円。【日本で実施される異文化理解促進事業】総事業費の1/2の額または上限額50万円のいずれか低い方の額。

応募締め切り:

2007年12月3日(第1回募集)、

2008年5月1日(第2回募集)、

2008年9月1日(第3回募集)

問い合わせ:国際交流基金 文化事業部市民青少年交流課

TEL:03-5562-3532

FAX:03-5562-3505

関連URL:

[http://www.jpf.go.jp/j/culture\\_j/civil/support.html](http://www.jpf.go.jp/j/culture_j/civil/support.html)

## 国際交流、国際協力、国際理解、多文化共生に関わる事業

制度名:AIA国際活動助成金

対象団体:県内で国際交流や国際協力、多文化共生などの活動を行っている団体で、あきた国際活動民間団体ネットワーク(あきたエアネット)に加入している団体。

対象事業:県内において自主的に計画し、実行する国際交流、国際協力、国際理解、多文化共生に関わる事業で、地域の国際化に資するものであること。

助成金:総事業費の1/2以内の額。上限額30万円。

応募締め切り:

2008年1月31日

問い合わせ:

(財)秋田県国際交流協会

TEL:018-864-1181

FAX:018-864-0160

関連URL:

<http://www.aiahome.or.jp/dantai/index.html>



**12/1 平成19年度NPO法人の会計経理・  
税務基礎講座**

日時:12月1日(土)13:00~17:00

場所:秋田市 遊学舎

テキスト:「ウサギもカメもよくわかるNPOの会計  
改定版version3」

(アイリスセンター発行 1,000円)

\*当日会場で購入することもできます。

主催・問合せ:秋田県地域活動支援室

TEL:018-860-1519 FAX:018-869-3892

**12/1 第17回しあわせ実感男女フォーラム**

日時:12月1日(土)12:00~

場所:秋田市文化会館

内容:ワークショップ

講演 遥洋子さん(タレント)

映画 フラガール

人権・困りごと相談

参加費:無料(但し整理券が必要です)

主催:しあわせ実感男女フォーラム実行委員会

秋田市・秋田県央地域人権啓発活動ネットワーク協議会

問合せ:秋田市役所男女共生・次世代育成支援室

TEL:018-866-2141 FAX:018-866-2405

**12/2 平成19年度 第4回患者塾  
~薬についてここが聞きたい!~**

日時:12月2日(日)13:30~16:00

場所:秋田市 遊学舎

参加費:500円(会員は無料)

講師提供:寺田 俊夫さん(寺田内科医院院長)

主催・問合せ:NPO法人 あきたパートナーシップ

TEL:080-5566-6238

**12/7 横手おやこ劇場第58回鑑賞活動  
人形劇「天にのぼったじいさん」**

日時:12月7日(金) 19:00~

場所:サンサン横手

会費:入会金200円、月会費800円

(大人も子どもも同額、3歳以下無料、当日のみ鑑賞  
希望の場合は会費3,000円)

主催・問合せ:横手おやこ劇場

TEL:0182-33-0812(火・金10:00~14:00)

# イベント 情報



**11/20 子育て環境調査報告会  
~子育て環境の先進地トロントから学ぶ~**

日時:11月20日(火) 13:30~15:30

場所:湯沢市男女共同参画センター

講師:世古 一穂さん(金沢大学大学院教授)

参加費:500円(資料代)

主催・問合せ:あきた次世代ねっと

TEL:090-7325-3432(佐々木)

**11/20~12/21  
大学コンソーシアムあきた連携公開講座  
~人が元気に、地域が元気に~**

日時:11/20(火)、11/22(木)、11/29(木)、12/1(土)  
12/8(土)、12/13(木)、12/21(金)  
18:30~20:00(12/1,8は13:30~15:00)

場所:秋田市 カレッジプラザ

受講料:無料(事前申込み必要)

主催・問合せ:カレッジプラザ

TEL:018-825-5455

FAX:018-836-5388

<http://www.consortium-akita.jp>

**11/21~12/20  
親業訓練一般講座  
子どもに夏が伝わっていますか?  
~おやぎょう親業~**

日時:11月21日(水)、12月6日(木)、14日(金)、20日(木)  
9:30~16:30(1日6時間×4日間 全24時間)

場所:横手市 かまくら館

講師:鈴木 聡子さん(親業訓練インストラクター)

受講費:31,500円(事前申込みと振込みをお願いします)

テキスト代:1,995円

主催・問合せ:「親業を学ぶ会」

TEL&FAX:0182-32-6933

(横手市子育て支援センターなかよし)

# 募集情報



## ◆「精神障害者支援」リユースPC 寄贈プログラム

精神障害者支援を行なっている非営利団体の情報化を支援するプログラムです。

公開締め切り：12月10日(月)当日消印有効

寄贈PC：Pentium 1 GHzクラス以上のリユースノートPC(約40台)

申込み方法：

<http://www.eparts-jp.org/act/publicoffer/index.html>

問合せ：NPO法人 イーパーツ事務局

TEL&FAX : 03-5481-7369

E-mail: info@eparts-jp.org

## ◆ 子どもの絵のチャリティー・カードで紛争・被災地域の子どもを支援

三井住友海上のボランティア団体「スマイルハートクラブ」とNPO法人「子供地球基金」はチャリティーカードを作成し、カード収益で旧ユーゴスラビア地域とパキスタンの子どもたちを支援します。子どもたちの温かい心でできたカードを是非お買い求めください。

●詳細・お申し込み

三井住友海上火災保険株式会社

広報部・社会貢献室(スマイルハートクラブ事務局)

[http://www.ms-ins.com/csr/social/smail\\_christ\\_mas.html](http://www.ms-ins.com/csr/social/smail_christ_mas.html)

## ◆ 第14回友情の5円玉キャンペーン

5円玉の募金でアジアの恵まれない子どもたちを支援するプログラムです。

申込先：郵便口座番号00120-4-37536

口座名義 友情の5円玉キャンペーン

問合せ：NPO法人国境なき子どもたち

TEL: 03-6279-1126

<http://www.knk.or.jp>

## お寄せ下さい!

イベント情報掲載記事を募集しています。

○県南のボランティアイベント情報のコーナー

イベントタイトル/開催日時/会場/問い合わせ先/申込先・場所・電話・FAX/内容など100字程度でチラシがあれば一稿にお送り下さい。また、皆様のご意見、ご感想もいただければ幸いです。(次号は12月20日~2月中旬の情報となります。)

〒013-0046 横手市神明町1-9

南部市民活動サポートセンター 「はんさん」編集部

TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038

E-mail: ssc7002@luck.ocn.ne.jp

## 12/7~11 第11回IAVEアジア太平洋地域 ボランティア会議 in愛知・名古屋

日時：12月7日(金)~11日(火)

場所：主会場 名古屋市 ウィルあいち

参加費：20,000円~38,000円

内容：基調講演、特別シンポジウム、スペシャルフォーラム、ワークショップなど

主催：「第11回IAVEアジア太平洋地域ボランティア会議in名古屋・愛知」実行委員会

問合せ：NPO法人 愛・地球博ボランティアセンター

TEL:052-486-2055 FAX:052-486-8822

E-mail: info@vol-expo2005.jp

## 12/15 「プライドinブルー」上映会 “もうひとつのサッカー日本代表” による真実のドラマ

日時：12月15日(土) ●14:00~ ●16:30~ ●19:00~

場所：湯沢文化会館中ホール

鑑賞券：一般1000円(当日1300円)

小中高生800円(当日1000円)

主催：映画「プライドinブルー」を上演する会湯沢実行委員会

問合せ：湯沢文化会館

TEL:0183-72-2121(後藤)

## 12/15 男だって家事・育児大作戦事業

日時：12月15日(土)10:00~15:30

場所：横手市顧客利便施設 こうじ庵

内容：・横手やきそば職人によるお話しと実演

・家事を楽しく実践している/VVの体験・講話

●加費：500円(材料代)

定員：20名(お一人または家族でも参加できます)

主催：秋田県

企画実施：NPO法人 秋田県南NPOセンター

問合せ：秋田県南部男女共同参画センター

TEL:0182-33-7018 FAX:0182-33-7038



## キャッチボールボード

このコーナーは、読者の皆さんと編集部、もしくは読者の皆さん同士が、「はんさん」紙面や部会の活動から感じていることを伝え合う場です。「キャッチボールボード」を通して伝えたいことを、是非、編集部までお寄せ下さい。

前略

先日はボランティア・NPO活動ニュース県南版「はんさん」をお届け下さりまして有難うございます。こんなにりっぱに載せて頂きまして恐縮しています。社協の方に二部配直し皆さんにみてもらう様になっています。

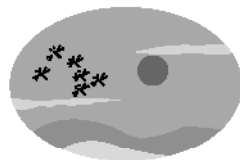
朝、夕の気温も大分さがってきています。どうぞお体には十分気をつけられてご活躍をお祈り致します。

湯沢市給食サービスボランティア 大山 トネさん



# コラム 県南弁 ゼミナール

## ②7 「ばんげ」の巻



十月も下旬ともなれば、五時ごろから薄暗くなり、六時ともなれば街灯が必要。晩景を「ばんげい」「ばんけい」と二通りに読むというが、どちらも「い」が脱落した形で全国的に使われてきた。この秋、関西地方のある町で起きた事件は、この六時すぎの一瞬の出来事ではなかったか。容疑者は秋の日の「つるべ落とし」という比喩表現を知っていたのか、と思わずにはいられない。

この県南地方では夕方の挨拶で「おばんでございませす」とは言っても「ばんげでございませす」とは言わない。「ばんげのママ食べてがら…」などとおばあさんは言っていた。「ばんげ」という言葉が「晩景」という由緒ある語から来ていると聞いて、この言葉に対する敬意の気持ちを持つことができた。いつもながら下手な川柳で

○ばんげの飯食べればそんまよまになる  
\*秋の日のつるべ落とし

○晩景の つるべ落としに 悲鳴きく  
\*秋の日のつるべ落とし

滝沢市在住 二宮シルバーゆざわ編集委員 佐藤 伊世子

## 編集後記

軒下に干された干し柿の光景を見るにつけ、秋の深まりを感じます。秋の冷たい風にさらされ涙みが抜け甘い柿になっていきます。人間も苦難を乗り越えた時に、干し柿のように甘くやさしい人間になれるのかもしれない。(AKKO)

今年も冬支度です。年賀状や来年のカレンダーの準備、クリスマスの飾りつけ、年末の掃除など、年の瀬を考えることも多くなります。「はんさん」編集も今年度の7回を終え、あと3回、さらに充実した紙面のアイデア出しに余念のない日々です。(こまつ)

きれいに色づいた落ち葉の中に栗やどんぐりを見つけます。どんな大木も、手のひらにのるくらいの大きさから始まったのだと思うと、つきなみですが、やはり生命の不思議を感じます。(たけ)

## 秋田県市民活動情報ネット

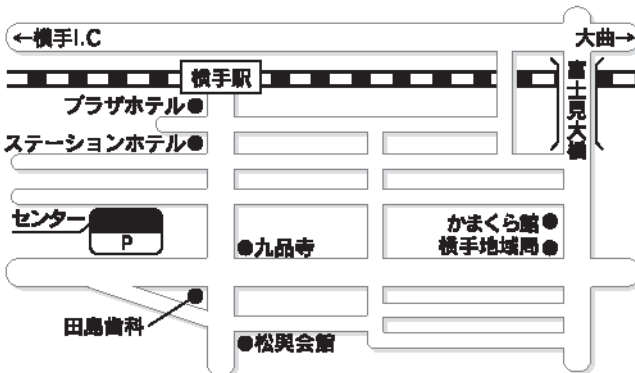
<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

秋田県のボランティアや市民活動などに関する情報や話題をみなさんのもとへお届けしています。登録していただくと団体のプロフィールや目的、事業などを紹介できます。ご希望の方には各地区の情報誌をお送りします。情報誌のダウンロードもできます。

## 南部市民活動サポートセンター

秋田県南部男女共同参画センターに併設しています。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

相談時間 午前9時～午後6時(月～水・金曜日)  
午前9時～午後5時(土曜日)  
木曜日・年末年始(12/29～1/3)は休館  
TEL.0182-33-7002 FAX.0182-33-7038  
E-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp



当センターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県南NPOセンターが運営しております。

ボランティア・NPOニュース 県南版 はんさん11月号  
2007年11月15日発行

発行：秋田県生活環境文化部地域活動支援室  
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-2  
TEL:018-860-1520

編集：特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター  
〒013-0046 横手市神明町1-9  
(南部市民活動サポートセンター)  
TEL:0182-33-7002 FAX:0182-33-7038

この印刷物は1,600部作成し、印刷経費は1部あたり27円です。